

# 事業計画書の記載ポイント

様式第2号

## 福岡よかところ起業支援金 事業計画書

1 事業テーマ： \_\_\_\_\_ ①

2 申請者概要 (該当項目をご記入の上選択項目は、該当するもの全てに☑してください。)

氏名	(ふりがな)			
	氏名	②		
生年月日 (年齢)	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 ( 歳)	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 ※ 回答は任意	
連絡先 所在地	〒	③		
	TEL(携帯)	④		
	E-mail	⑤		
現在の職業	<input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> 法人役員 <input type="checkbox"/> 起業前の個人 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 就業中 (会社員、パートタイマー、アルバイト等)			
起業済みの 事業について	<input type="checkbox"/> 個人事業 <input type="checkbox"/> 会社 (株式・合同・合名・合資等) 開業日・法人登記日： 年 月 日 屋号・企業名・組織名： ( )			
プロフィール	年月	<学歴・職歴>		
アピール ポイント	<資格、受賞経歴及び事業テーマに関する業務経験や成果等>			

①「様式第1号交付申請書」の「1事業テーマ」を記載してください

②申請者の氏名を記載してください

③申請者の現住所を記載してください

④日中連絡の取れる電話番号を記載してください

⑤日中連絡の取れるメールアドレスを記載してください  
(申請後の連絡はメールで行います)

コンテスト等の参加状況と参加年度	<input type="checkbox"/> 福岡よかこビジネスプランコンテストの二次審査参加者 参加年度： 令和 年 プラン名： 結 果： <input type="checkbox"/> 大賞 <input type="checkbox"/> 特別賞 <input type="checkbox"/> ファイナリスト <input type="checkbox"/> 二次審査参加
	<input type="checkbox"/> 令和3年度以降の県内市町村ビジネスプランコンテスト参加者 参加コンテストの名称： 参加年度： 令和 年 結 果：
	<input type="checkbox"/> フクオカベンチャーマーケット登壇者 (登壇年月：令和 年 月)
他の補助金	現在、本事業計画と同一の事業で、他の補助金、助成金、委託費等の競争的資金に採択されている又は申請（応募）を行っていますか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい (名称： )
	移住・就業支援金の申請の予定はありますか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい
住 居	現在福岡県内に居住していますか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (移住予定日：令和 年 月 日)

3 起業概要 (該当項目をご記入の上選択項目は、該当するもの全てに☑してください。)

起 業 分 類	<input type="checkbox"/> 新たな起業 <input type="checkbox"/> 事業継承 <input type="checkbox"/> 第二創業
業 種	
事 業 内 容	⑥
許 認 可 免 許 等	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 <必要な場合> ⑦ 許認可・免許等の名称： 取得時期(予定)：令和 年 月
地域の 課題分野	<input type="checkbox"/> 地域活性化 <input type="checkbox"/> まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 過疎地域等活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 社会教育 <input type="checkbox"/> 子育て支援 <input type="checkbox"/> 環境保護 <input type="checkbox"/> 社会福祉 <input type="checkbox"/> 多文化共生
起業(予定)日	<input type="checkbox"/> 起業済み(事業承継済み、第二創業済み)：令和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 起業予定(事業承継予定、第二創業予定)：令和 年 月 日
起業形態(予定) ※新たな起業の方のみ	<input type="checkbox"/> 個人事業 <input type="checkbox"/> 会社(株式・合同・合名・合資等) <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人 <input type="checkbox"/> その他： <small>※既に個人事業を開業されている方が、さらに開業届を税務署へ提出される場合は、新たな起業とはみなしません。</small>
法人設立の場合の 資本金(予定)	円(うち大企業からの出資： 円)
事業実施場所 (予定)	⑧
役員・従業員数等 (予定)	合計： 名 (内訳) ①役員： 名 ②従業員： 名 ③パート・アルバイト： 名 (うち大企業： 名) <small>※申請者本人を除く役員・従業員数を記入してください。</small>

⑥申請する事業内容がわかるよう簡潔に記載してください

⑦申請する事業に必要な許認可・免許を記載してください  
 飲食業⇒(食品衛生法 営業許可(飲食店営業))など

⑧福岡県内の事業所住所を記載してください

以下は、「3 起業概要」の起業分類で事業継承または第二創業の方のみ該当箇所に記入してください。

(1) 事業承継の場合（継承者と被継承者の関係性について）

被承継者 (先代)	法人名	
	代表者名	
	関係性	(例) 実父が代表者である法人を継承した

(2) 第二創業の場合（既存事業との違いについて）

既存事業	業種	
	事業内容	
	日本標準産業分類細分類	
新事業	業種	
	事業内容	
	日本標準産業分類細分類	

※日本標準産業分類細分類の詳細については総務省のホームページでご確認ください。

#### ⑨ 4 計画事業の概要

(1) ビジョン（事業の目的・ねらい）

(2) 事業背景・社会課題

※1 地域の課題に対し、当該地域における課題解決に資するサービスの供給が十分でないことを記載してください。

※2 事業承継又は第二創業で申請した場合は、既存事業との相違点が明確に分かるように記載してください。

⑨4 計画事業の概要(1)～(7)  
必要に応じて図や表、参考資料を用いて作成してください  
適宜改行するとともに見やすい(読みやすい)資料としてください  
記載内容が多い場合は、適宜枠を広げてください

**(3) ビジネスモデル（事業・サービスの内容、活用するデジタル技術の内容・活用方法）**

※生産性の向上・機会損失の解消及び顧客の利便性の向上につながるデジタル技術の活用は必須です。

※事業承継又は第二創業で申請した場合は、Society5.0 関連業種等の付加価値の高い産業分野との関連性についても記載してください。

**(4) 事業の具体的展開（販売戦略、競合との差別化）見込み客等具体的に記載してください**

**(5) 地域経済への波及効果（地域外からの所得移転効果、地域での雇用創出効果等）**

**(6) 起業者の事業に対する優位性（知識、経験、人脈（地域の連携できる人物・団体等）、熱意等）**

(7) 起業者の経営管理・経理等の経験、ノウハウ又は補充方法

--

(8) 採択後の事業スケジュール

※採択後3年間に取り組む事業内容と実施時期を記載してください。

※事業年度ごとの事業スケジュールを記入してください。

(例) 3月決算の場合：1年目＝令和7年4月～3月、2年目＝令和8年4月～3月

実施時期		取り組む内容
1年目	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
2年目	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
3年目	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	
	令和 年 月	

(9) 要件となるビジネスプランコンテストの応募時又はフクオカベンチャーマーケット登壇時の事業計画書との相違点及びその理由

⑩
---

⑩相違点がない場合は「なし」と記載してください

①

## (10) 売上・利益等計画

※消費税及び地方消費税を控除した金額を千円単位で記載してください。

	令和 年 月～ 年 月 期	令和 年 月～ 年 月 期	令和 年 月～ 年 月 期
①売上高	千円	千円	千円
②売上原価	千円	千円	千円
③売上総利益(①-②)	千円	千円	千円
④販売管理費	千円	千円	千円
⑤営業利益(③-④)	千円	千円	千円
従業員数 ※申請者本人を除く従業員 数を記入してください。	(内 <sup>〆</sup> -ト・7 <sup>〆</sup> ト 人 人)	(内 <sup>〆</sup> -ト・7 <sup>〆</sup> ト 人 人)	(内 <sup>〆</sup> -ト・7 <sup>〆</sup> ト 人 人)

## ① 売上高の計算根拠

## ② 売上原価の計算根拠

## ③ 販売管理費の計算根拠

①創業から3年の計画を記載してください

この項目では事業収益により自律的に事業が継続できるかを念頭に計画してください  
初年度の補助対象年度の計画を記載してください

5 交付申請額の経費明細

⑫最後に検算してください

(1) 収支予算表

- ・下表の収入の部「①福岡よかとこ起業支援金」の金額は、様式第1号の交付申請額と一致させてください。
- ・下表の収入の部「①福岡よかとこ起業支援金」の金額は、支出の部(c)補助対象経費計の金額の2分の1以内(千円未満切り捨て、かつ消費税及び地方消費税を削除した金額)であって、上限額は200万円となります。
- ・収入合計金額と支出合計金額は一致させてください。

(※消費税及び地方消費税を控除した金額を円単位で記載してください。)

⑭ 収入の部		⑭ 支出の部	
科 目	金額(円)	科 目	金額(円)
①福岡よかとこ起業支援金	⑬	<補助対象経費>	
②自己資金		人件費区分	①人件費
③金融機関からの借入			(a)人件費区分 計
④金融機関以外の借入 (親族・知人・友人等)		事業費区分	②店舗等借料
⑤他市町村等補助金 ※1			③設備費
⑥その他 ( )			④原材料費
			⑤借料
			⑥知的財産権等関連経費
			⑦謝金
			⑧旅費
			⑨委託・外注費
			⑩マーケティング調査費
			⑪広報費
			(b)事業費区分 計
		(c)補助対象経費計 [(a)+(b)]	
		<補助対象外経費>	
		⑫その他	⑮
		(d)補助対象外経費 計	
収入合計金額	⑯	支出合計金額 [(c)+(d)]	⑯

※他市町村等の補助金取得見込みの場合は、名称を記載してください。

名称： \_\_\_\_\_

⑮表の収入の部「1 福岡よかとこ起業支援金」の金額は、「様式第1号交付申請書 3交付申請」額と一致させてください

また、表の収入の部「1 福岡よかとこ起業支援金」の金額は、支出の部(c)補助対象経費計の金額の2分の1以内(千円未満切り捨て、かつ消費税を削除した金額)であって、上限額は200万円となります

⑭表の収入の部、支出の部については、消費税及び地方消費税を控除した金額を円単位で記載してください

⑮次頁の「(2)科別支出予算内訳」の各科目の合計を記載してください

⑯収入合計金額、支出合計金額及び、「様式第1号交付申請書」2補助事業予定経費(全体)を一致させてください

①応募要領5～17頁をよくお読みになり、  
対象経緯、対象外経費をご確認のうえ記載してください  
計上しない費目を表ごと削除しないでください  
記載内容が多い場合は、適宜欄を増やしてください

(2) 科目別支出予算内訳

- ・各科目は、5.(1)収支予算表の支出の部の科目金額と一致させてください。
- ・下の表の行数が不足する場合は、適宜追加してください。
- ・消費税及び地方消費税を控除した金額を記載してください。

⑱最後に検算してください

① 人件費 (例：事務 / 1,000円×7時間×20日×2ヵ月×2名 / 560,000円 / ○○さん、未定1名)

職務名	単価・日数等金額根拠	金額(円)	対象人物
	⑲	⑳	
計		㉑	

⑲例を参考に  
金額の根拠を記載  
してください

② 店舗等借料 (例：店舗家賃 / 70,000円×2ヵ月 / 140,000円 / ○○不動産)

名称	家賃・月数等金額根拠	金額(円)	借入先名
計			

㉑消費税及び地方  
消費税を控除した  
金額を記載してくだ  
さい

③ 設備費 (例：壁面塗装工事 / 50,000円×30㎡ / 1,500,000円 / ○○建設)

品名・工事名	目的・詳細、金額根拠	金額(円)	購入先名
計			

㉒各科目合計は、  
前頁「5.(1)収支予  
算表」の支出の部の  
科目金額と一致させ  
てください

④ 原材料費 (例：みかん (試作品用原料) / 200円(1kg)×100kg / 20,000円 / ○○農園)

品名	単価・数量等金額根拠	金額(円)	使用目的
計			

⑤ 借料 (例：POSレジ使用料 / 10,000円×2ヶ月 / 20,000円 / ○○システム)

品名	目的・詳細、金額根拠	金額(円)	借入先名
計			

⑥ 知的財産権等関連経費 (例：商標出願の弁理士手数料 / 30,000円×1品 / 30,000円 / ○○事務所)

名称	目的・詳細、金額根拠	金額(円)	依頼先
計			

⑦ 謝金 (例：店舗レイアウト指導 / 7,000円×5時間 / 35,000円 / ○○事務所)

名称	目的・詳細・金額根拠	金額(円)	依頼先名
計			

⑧ 旅費 (例：東京 / 旅行パック1泊@30,000円×2回 / 60,000円 / 販路開拓)

出張先名	単価・数量等金額根拠	金額(円)	目的
計			

⑨ 委託・外注費

(例：ホームページ制作 / ECサイト(カート、決済機能)開設/800,000円 / (株)○○)

名称	目的・詳細・金額根拠	金額(円)	外注先名
計			

⑩ マーケティング調査費

(例：インターネット調査 / 10問×100サンプル×1回 / 100,000円 / (株)○○)

名称	目的・詳細・金額根拠	金額(円)	依頼先名
計			

⑪ 広報費 (例：チラシ印刷 / 配布用パンフレット 6.6円×10,000回 / 66,000円 / ○○印刷)

名称	目的・詳細・金額根拠	金額(円)	依頼先名
計			

⑫ その他 (応募要領等に記載されている補助対象とならない経費)

名称	単価・数量等金額根拠	金額(円)	目的
計			